

1/9

## 七草摘み体験 ～春の七草み一つけた～



津分田小学校6年生が春の七草摘みに挑戦。津分田会館周辺の田んぼにて、せり、なずな、ごぎょう、はこべら、ほとけのざを探します。誰もがたくさん見つけることができたのは、なずな。別名ペンペン草ともいわれています。収穫された七草は、校区のどんと焼き時に無病息災を願って七草がゆとして振る舞われました。昔から伝わる食行事を今に伝える貴重な体験となったようです。

1/11

## 消防出初式 ～今年最初の消防訓練～



市民館で行われた「平成21年山陽小野田市消防出初式」。当日は、消防職員および消防団員、地域の防火クラブメンバー等による行進や、木遣り・はしご乗り、昔懐かしい“腕用ポンプ”を使った放水等が披露されました。

小野田古式消防組保存会によるはしご乗り(上写真)では、はしごの上で繰り広げられる見事な演技に、会場からは惜しみない拍手がおくられました。

1/18

## 駅伝競走大会 ～たすきでつなぐ仲間の絆～



今年で41回目となる山陽小野田市駅伝競走大会が開催され、参加した62チームが竜王山の麓を周回するコースで、日頃鍛えた健脚を競い合いました。

上は60歳以上から下は中学生まで、中継地点で待つ仲間なたすきをつなぐべく、担当区間を力いっぱい走り抜きます。街頭で見守る観客の声援が後押しする中、走り抜いた後のさわやかな笑顔が印象に残る“走り初め”となりました。

1/19

## ほんものの科学体験講座 ～真空の世界にびっくり～



山口東京理科大学で「ほんものの科学体験講座」が開かれ、有帆小学校5年生がさまざまな実験を通して科学の不思議を学びました。この日行われたのは、真空状態のなかでの風船のようすやブザーの音の変化、十円玉と赤い羽根を同時に落としたときの落下の仕方などを観察するもの。風船を使つての実験では、空気などがなくなった真空状態に置かれた風船が自然と膨らんでいくように、児童からは驚きの声があがっていました。